なぜか良いコンビ。 を炸裂させるふたりの

三浦しをん

ほしいことー

西原理恵

[のための新バイブル。各世代の共感と感涙でベストヤ

ラーニ十万部突



徹平の様子がおかしい東京都墨田区Y町。つ どうやら、

つまみ簪職人・源二郎の弟子である

りの、痛快で心温まる人情譚!水路のある下町を舞台に老人パワー 昔の不良仲間に強請 の国政とともは、幼なじみ知った源二郎い。それを 性は国格、政 ―。 当年とっ ことにするが にひと肌脱ぐ 国政と源二郎(七十三歳の 格ながら、 れたらし 正反対の

自分が選んできた人生を、 がします。 西 覚 ۲ 生 女 への子が 原理 きに、 しいこと えてい きていく 恵子 号泣火至!

優しく撫でてもらったような気 れば! 本に出会えて にもたびたび登 響!芸能人のブ もっと早くこの ログやインスタ も各所で大反 ĺ ママ友の間で S N S T

ビートたけし

粋な

たけし



かを大切にする」とは何かを問いかける長編始まった。いまや成立しがたい男女のあり方を描き「 書下ろし恋愛小説。「お互いに会いたいという気持いしがたどりついた "究極の愛"。狂暴なまでに絶 強い連ないといますに表 別ま終束のにといるとしたができた。 でいまを表示のでは、 では、 ないでは、 ないでは、 ないできれば、 でいまでででいますがです。 でいまででいます。 でいまでは、 でいまででいます。 でいまでは、 でいまででいます。 でいまでは、 でいまで 口 う二人の、「アナ があれば、 っ く で 関係が が 絶

寄せ植えスタイリングブック

上田広樹



ところなく伝える一 ر. ز. 上田流寄せ植えづくりのテクニックを余す 册

0点余り紹介。 引き出し、どんの魅力を存分に わせの妙で植物 寄せ植 田 シャリスト・上 どん美しくなっ 4つに分けて8 植 せ まなタイプの寄 植物の旬ごとにせ植え作品を、 広樹さんがつ り出すさまさ えのの

2017 年度 ノーベル文学賞受賞

イシグロ,カズオ

1954年11月8日長崎生まれ。1960年、5歳のとき、家族と共 に渡英。以降、日本とイギリスの2つの文化を背景にして育つ。 ケント大学で英文学を、イースト・アングリア大学大学院で 創作を学ぶ。本書『遠い山なみの光』で長篇デビューし、 1982年の王立文学協会賞を受賞した。長篇第二作『浮世の画家』

でウィットブレッド賞を、1989年には『日の名残り』でブッカー 賞を受賞した。1995年の第四作『充たされざる者』につづき、五年ぶり に発表した『わたしたちが孤児だったころ』は、英米でひじょうに高く評 価され、発売以来たちまちベストセラーとなった。

ノーベル文学賞受賞後のインタビューで「予期せぬニュースで驚いています。 日本語を話す日本人の両親のもとで育ったので、両親の目を通して世界を見つ めていました。私の一部は日本人なのです。私がこれまで書いてきたテーマが ささやかでも、この不確かな時代に少しでも役に立てればいいなと思います」 と答えている。ノーベル文学賞はイギリス人作家として授与された。

彼て、

女の回想はヘールシャムの驚くべき真実を明かしていく

キャシーと愛する人々がたどった数奇で皮肉な運命に……。

呼ばれる教師たちの 健康診断、保護官と

不思議な態度、

カズオ・イシグロ

遠い山なみ カズオ・イシグロ 小野寺健訳 遠い山なみの光

協会賞受賞作。 求めて生きる人々の姿を端正に描くデビュー作。

王立文学

の中で自らの来し方に想いを馳せる。戦後まもない長崎で、故国を去り英国に住む悦子は、娘の自殺に直面し、喪失感

の頃は誰もが傷つきたてた。だが、も 味な幻影に怯える娘とする母親と、不気 は、悦子の不安を 会った。あてになら だ。淡く微かな光を ろうと懸命だったの ぬ男に未来を託そう 悦子はある母娘に出 何とか立ち上 あ

わたしを離さないで

わたしを離さないで カスオ・イシクロ

义

間も提供者だ。 共に青春の日々を送り、かたい絆で結ばれた親人々を世話している。 キャシーが生まれ育った施設へールシャムの仲自他共に認める優秀な介護人キャシー・Hは、 提供者と呼ばれる 彼女が介護した。キャ いれた授業、 画工作に極端に力を に思いをめぐらす。 施設での奇 妙な日々 車を走らせながら 座り、あるいは病院へ シーは病室のベッドに 友のルースとトミーも 提供者と呼ばれる 毎週の

日の名残り

受賞作 て世界中で大きな感動を呼んだ英国最高の文学賞、 ブッカー賞 カズオ・イシグロ E屋政雄訳 日の名残り

美しい田園風景の道すがら様々な思い出がよぎる。

に出た。

品格ある執事の道を追求し続けてきたスティーブンスは、 だった亡父、劫 の数々―過ぎ去りし の淡い想い、二つの大 思い出は、 ける。失われつある 戦の間に邸内で催さ 仕えたダーリントン卿 伝統的な英国を描い れた重要な外交会議 して胸のなかで生き続 執事の鑑 輝きを増 女中頭